

製品名: アデノシン A3-R ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab06623**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	36kDa

抗原情報

遺伝子名	ADORA3
別名	ADORA3; Adenosine receptor A3
遺伝子 ID	140.0
SwissProt ID	P33765
免疫原	抗血清はヒト ADORA3 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 255-304

背景

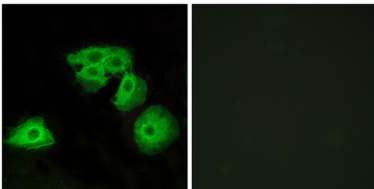
この遺伝子は、アデノシン受容体ファミリーに属するタンパク質をコードします。アデノシン受容体は G タンパク質共役受容体であり、様々な細胞内シグナル伝達経路および生理機能に関与しています。この遺伝子によってコードされる受容体は、心虚血時に持続

的な心保護機能を媒介し、好中球介在性組織障害における好中球脱顆粒の抑制に関与し、神経保護作用と神経変性作用の両方に関与することが示唆されており、細胞増殖と細胞死の両方を媒介する可能性もあります。選択的スプライシングにより、複数の転写産物バリエーションが生じます。この遺伝子は、免疫グロブリンドメイン含有タンパク質をコードする重複遺伝子 ID:57413 の転写産物と 5'末端エクソンを共有しています。[RefSeq 提供、2014 年 11 月]、機能: アデノシン受容体。この受容体の活性は、アデニル酸シクラーゼを阻害する G タンパク質によって媒介されます。生殖における役割の可能性。PTM:Ser-317 のリン酸化は急速な脱感作に重要である可能性があります。類似性:G タンパク質共役受容体 1 ファミリーに属します。、

研究分野

神経活性リガンド-受容体相互作用;

画像データ



ADORA3 抗体を用いた HeLa 細胞の免疫蛍光染色。右の写真は合成ペプチドでブロックした画像です。